

http://www.minamih.net/



## 少女 日テレ・ベレーザカップ 準優勝！！



12・5・19(土) 南NEWS NO 9  
村田さんがベレーザ選手の小林海青(みはる)選手  
の目にとまり、特別賞を受賞し、サイン入りユニフォームをもらいました。

### 第7回 日テレ・ベレーザカップ(日野市北川原グランド) グループリーグ(5/12)

○南八王子 対 国立 5-1(前半3-0)  
○テーマ ゴールを目指す、1対1で負けない(取られたら取り返す)  
得点者 片寄Yさん(4)、大塚さん



初戦は先日の関東ガールズエイト予選で苦戦(2-0で勝利)した相手です。早いプレスに苦しんだ記憶が残っていますが、この試合では逆に早いプレスで試合をコントロールできました。みんなの動きが良く、運動量も豊富でゴールを目指すというテーマ通りに、全員がゴール(シュート)を意識していたように感じました。そして終始南八ペースで、どんどん選手を入れ替えることができました。

最後には5,6年生の主力は全て交代し、ほとんど4年生だけで臨みましたが、特に危ないという場面もありませんでした。キーパー飯島さんはハイボールのキャッチングを練習中です。1度だけハイボールの目測を誤り失点につながる場面がありました。もう1度あった似たような場面では余裕をもって対処できていました。どんどん上手くなっています。

○南八王子 対 はやぶさ 1-0(前半0-0)  
○テーマ ゴールを目指す、1対1で負けない(取られたら取り返す)  
得点者 片寄Yさん

風の強い中で難しいコンディションではありましたが、名門チームに苦戦しました。最近浮き球に自信をつけてきたと思っておりましたが、浮き球をヘッドや体で完璧にはじき返してきたのは相手。さらに判断が悪く、プレーが遅い為相手のプレスに苦しんだ試合となりました。エース片寄Yさんの個人技からの得点でなんとか逃げ切りましたが、珍しく褒めてあげる点の少ない試合となりました。

でも勝ちきるということが重要です。全勝でグループリーグを1位で突破し、明日は準決勝へ進みます。1つでも良い成績を狙おう。

1位パートトーナメント(5/13)  
<準決勝>○南八王子 対 調布 5-0(前半3-0)  
○テーマ ゴールを目指す、1対1で負けない(取られたら取り返す)  
得点者 片寄Yさん(5)

この試合で初めて試したのは二人のセンターバック。いつもは小沢さんがスイ

ーパー的に後方に一人残る守備陣形ですが、この試合では井上さんと二人で守ります。これが予想以上に上手いきます。固い中央の守備のために、両サイドがどんどん高い位置でプレーでき、矢久保さんや辻内さん(後半)、村田さんがサイドから攻撃を仕掛けることが出来ました。そして二人のセンターバックの前には、片寄姉妹のダブルセンターMF。分厚くなった中央・中盤から面白いように攻撃を仕掛けることができました。片寄Yさんの得点が次々と決まりますが、実は陰の立て役者は妹の片寄Mさん。攻守に渡り走り回り、ポゼッション(ボール支配)を高めることに貢献してくれました(ただしオーバーワークすぎてハーフタイムで交代・・・でもすごい!)

そして、次々と出場したベンチの選手が活躍してくれました。曾根さん、山宮さん、平山さん、伊藤姉妹は技を使いながら、ドリブルで果敢に攻め上がっていました。もう少しボールキープがしっかりとできるようになれば、もっと余裕をもって1対1に対処できるようになると思います。

さあ、次は決勝戦。後悔することなく、全力で臨もう。

### <決勝>

○南八王子 対 南大沢 1-2(前半1-2)  
○テーマ ゴールを目指す、1対1で負けない(取られたら取り返す)

得点者 片寄Yさん

応援する人たちを魅了する見事な準優勝でした。1つも2つも格上の南大沢を相手に、恐れたりひるんだりすることなく、むしろ相手を焦らせることができました。全く負けなかったのは出足とスタミナ。矢久保さんや4年生でも小さい村田さん、片寄Mさんが果敢にアプローチをかけて、相手を自由にさせませんでした。2失点ともちょっとしたミスから甘くなった中盤からミドルシュートを決められてしまっていますが、それ以外は相手にシュートコースを与えない守備の基本がしっかりと出来ていました。攻撃の中心はカウンターから。ボール奪取後の攻守の切り替えが早く、疲れ知らずの片寄Mさんや村田さんが飛び出しチャンスを作ります。そして前半終了間際に片寄Yさんが抜けだし、ペナルティエリアへ侵入したところを倒されてPK。後半につながる得点となりました。

後半も同じような展開が続きます。右サイドは足の速い辻内さんが1対1をほぼ完勝。トップの漆間さんは小さいながらも素早いアプローチで追いかけて回し、FWとしてのフォアチェックは完璧でした。そして問題は体力が持つかということでしたが、全員足と止めることなく、ボールを追いかけて走りきりました。そしてキーパー飯島さんの堅守もあり、無失点に抑えます。チャンスも作りますが、さすがになかなかシュートまでさせてもらえず、そのままタイムアップ。残念ながら準優勝でしたが、真っ赤な顔で挨拶に帰ってきたみんながとても頼もしく感じました。尚、優秀選手は1試合目で足首を痛めながらも、テーピングをしながら出場し井上さんと二人でバランスを保ちながら安定感ある守備を見せてくれた小沢Mさんが選ばれました。

そしてサプライズの特別賞は村田さん。日テレ・ベレーザから小林海青(みはる)選手が応援に駆けつけ、この決勝戦を見ていました。表彰式の最後で、最も印象に残った選手ということで名前を呼ばれ、サイン入りの真新しいユニフォームをもらいました。二人ともおめでとう!! by 飛田コーチ

